

「金融・資産運用特区」に向けた都の提案

＜国際金融都市・東京の目指す姿＞

サステナブルな社会を実現する アジアのイノベーション・金融ハブ

グローバルに資金・人材・技術・情報を呼び込むゲートウェイとして、日本・アジア全体の成長に貢献していく

サステナブルファイナンス
の先進都市

グローバルに活躍する
スタートアップが
生まれる都市

“英語でビジネス”
グローバルスタンダード
な都市

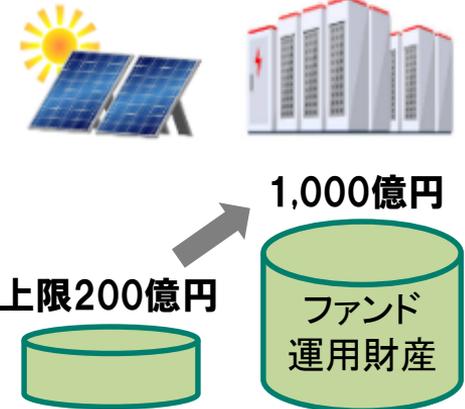
サステナブルファイナンスの先進都市

- ・ アジアのサステナブルファイナンスを牽引
- ・ 投資を担う資産運用・金融機能が高度に集積



主な提案

- ・ 再エネ発電設備に係る税制優遇措置の恒久化、対象設備の拡大
- ・ 投資運用業（プロ投資家向け）の運用財産の上限を1,000億円に引き上げ



グローバルに活躍するスタートアップが生まれる都市

- 豊富な資金やビジネス機会を求めSUが集積
- 関係者が一体となって挑戦と成長を後押し



主な提案

- 個人のSU投資を促進するための税制優遇
- 銀行グループによる投資対象を設立10年以上にまで拡大



銀行子会社

投資



スタートアップ

“英語でビジネス” グローバルスタンダードな都市

- “言語の壁” を越えて資金、人材、情報、技術が集積
- ビジネス・生活を支える高度なエコシステムを形成



主な提案

- 東京証券取引所における上場企業の**英文IR**
（投資家向け）**情報開示義務の対象を拡大**
- 創業時の**定款認証、法人登記等の手続きを英語で実施**



特区で実現する国への提案（16提案）

サステナブルファイナンスの先進都市の実現（9項目）

- ・ 投資運用業（プロ投資家向け）に対する規制緩和
- ・ インフラファンドへの投資に係る優遇措置 ほか

グローバルに活躍するスタートアップが生まれる都市の実現（4項目）

- ・ 銀行グループによるスタートアップへの投資規制の緩和 ほか

“英語でビジネス” グローバルスタンダードな都市の実現（3項目）

- ・ 創業時の英語手続きの拡充
- ・ 英文IR情報開示の推進 ほか

詳細はこちら

